

2024年6月28日

三井住友海上火災保険株式会社  
株式会社三井住友銀行

## 宇宙関連スタートアップ企業等の支援における協業に関する基本合意締結

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）と株式会社三井住友銀行（頭取CEO：福留 朗裕）は、スタートアップ関連ビジネスの持続的発展を目的とした戦略的パートナーシップ構築に向けて、本日より協業を開始する旨の基本合意書を締結いたしました。

本協業は、宇宙関連スタートアップ企業に向けた宇宙保険等のリスクソリューションを活用したファイナンス手法の検討などにおける両社の連携を目的としています。

両社は、本協業を通じて、スタートアップ企業が直面する多様な課題に対する包括的なサポートを提供し、日本のイノベーションエコシステムの発展に貢献していきます。また、本協業を通じて全国のスタートアップ企業とともに成長し、新たな価値を創造していきます。

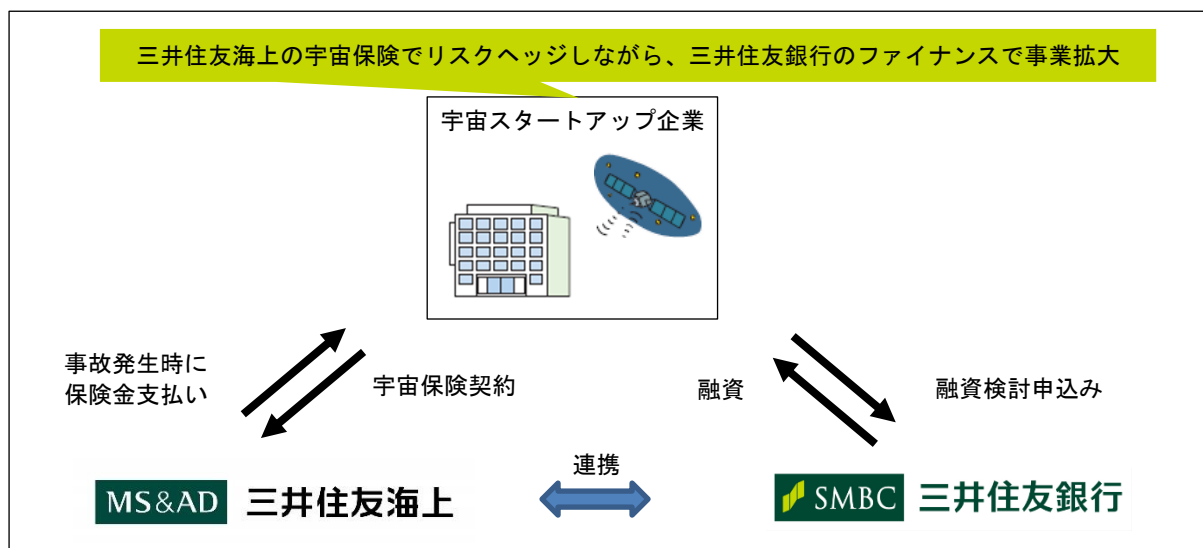
### 1. 背景・目的

現在、日本では「スタートアップ育成5か年計画」をはじめとしたスタートアップ企業への多面的な支援策を通じて、日本の経済成長と新たな産業創出に注力しています。特に、宇宙分野では2024年3月に宇宙技術戦略を策定したり、10年間で1兆円規模の宇宙戦略基金を創設したりするなど、日本の宇宙産業の発展およびスタートアップエコシステムの拡大に向けた取組が加速しています。そのような中、本協業を通じて、スタートアップ関連ビジネスの持続的成長や事業機会の拡大、および顧客に対するより付加価値の高いサービス提供を実現することで、スタートアップ企業を生み育てるエコシステムの成熟と、産業の創出・発展に貢献していきます。

### 2. 協業の概要

- （1）宇宙保険等のリスクソリューションを活用した、宇宙スタートアップ企業向けファイナンス支援策の検討
- （2）スタートアップ企業のバリューアップに寄与する各種支援メニューの拡充・開発
- （3）スタートアップ企業が直面する課題に対するソリューション提供を目的としたイベントやセミナーの共同開催

【参考】2.（1）宇宙スタートアップ企業向けファイナンス支援策のイメージ図



本プレスリリースの内容は発表時点のものです。将来的な事業戦略や市場環境の変化等により、予告なく変更される場合があります。